

○事業所名	きらめき園		
○保護者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35 (回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	25 (回答者数)	23
○事業者向け自己評価表作成日	2024/12/13		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子様一人に職員が一人担当につくので、安全にお過ごしいただけること、また保護者様にもご安心いただけること。	・否定やダメを言わず、良い行動を伝えるようにし、褒めることを大切にしている。	・年度始まりには職員研修と訓練の予定が決まっています。今後も様々な学びの機会を設けていく
2	・静と動の活動をバランスよく取り入れたプログラムで、お子様の集中力が続くようになっている。	・お子様が成功体験を積み自信が持てるよう、課題遊びや運動遊びを工夫し「できた」喜びを感じられるようにしている。	・職員間で意見を出し合い、課題遊びや運動遊びのさらなる充実を図っていく。
3	・経験年数の長い職員が多いので、支援に活かされていると思う。	・外活動に積極的で、基本毎日散歩に行き、公園遊びを楽しんでいる。夏場は園庭でお水遊びを行い、身体を使った活動が充実するよう努めている。	・園の温かい雰囲気を継続していくため、今後も職員間のコミュニケーションを大切にし、支援内容の共通理解も深めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員の急な休みなどで、時に1対1が難しい場合があること。	・基本1対1の支援を行っている。急な対応が難しいことは仕方がないと思う。	・1対1の対応が難しい場合は、職員間で連携を図りこどもたちが安全に過ごせるように努めていく。
2	・工夫しスペースを作っているが、広さにあまり余裕のない部屋もある。	・活動を続けていく中で、どうしても物が増えてしまう。	・常に意識を持ち、不必要になった物を整理する。 ・安全に留意し活動していく。
3	・地域で他園のこどもたちとの交流の場がほとんどないこと。	・受け入れ先をどのように決めていくかの難しさがある。	・他園に伺うことは難しいが、散歩中に地域の方に挨拶し、公園で地域のこどもたちと一緒に遊ぶ機会を大切にしたり、日々の活動の中での交流を深めていく。